

## [CDS-GS ユニファイドストレージ導入事例]

### 大手通信事業者様

#### ストレージシステムの導入経緯：

既存システムで使用している DAS 接続ストレージをリプレースする必要があり、その際にサーバも同時にリプレースする必要があるため導入コスト低減が課題となっていました。システムコストを低減させるため NAS としても利用できるユニファイドストレージの導入を検討しました。

ユニファイドストレージの仕様としてオプションで 10GbE の拡張カードをサポートし、将来的にホストインタフェース 10Gb 転送が可能となるストレージの導入を検討しています。

**上記の仕様条件に対応し、かつコストパフォーマンスも優れる GS ユニファイドストレージ導入を決定しました。**

#### GS ユニファイドストレージによるソリューション：

- ブロックストレージ (DAS/SAN)、ファイルサーバ (NAS) をサポートするユニファイドストレージ機能
- クライアント PC からは NAS 接続ストレージとして、サーバからは DAS ストレージとして、NAS/DAS 混在環境を 1 システムにより実現
- 優れたコストパフォーマンスとオプション 10G ホストボード拡張カードのサポート

#### GS ユニファイドストレージ導入効果：

DAS 接続と NAS 接続の混在運用が可能となり、ストレージ設定は手軽で短時間で実施することができるためシステム導入負担を軽減することが可能となりました。運用構成として異なるクライアント OS からの GS ストレージの NAS ボリュームへのアクセスが実現され、システム運用負担と工数を低減することができました。オプションで 10GBbE の拡張カードをサポートするため、将来的に大容量のデータを使用する際のホストインタフェース拡張と、データ転送に要する時間の低減が実現されます。

#### システム構成図：

